「家の光手芸」これまでの企画と今後の企画（予定）
（2023年4月号～2027年2月号）

※企画は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
※「JA家の光手芸教室」とある回は、キットを販売しています。
在庫切れの場合もありますので、手芸教室で扱うさいは、かならずご確認ください。
また、キットの注文方法については変更になる場合があります。
注文、お問い合わせは読書・食農・教育文化部
（電話:03-3266-9011 / E-mail: kijikatsuyou@ienohikari.or.jp）
にご確認ください。

2027年2月号：手芸拡大版「ダンボール織り機で作るコースター＆おざぶ」
（作品制作：蔭山はるみ）
制作時間の目安：ダンボール織り機20～40分
編む時間の目安：コースター30分
編む時間の目安：おざぶ60～90分



ダンボールとガムテープを使って作る「いた織り機」を
拡大版として8ページに渡って紹介します。
いちど織り機を制作すれば繰り返し使え、
糸を変えていろいろな作品を編むことができます。
今回は「基本いた織り機」の作り方とコースターの編み方、
「サークルいた織り機」の作り方とおざぶの編み方の2種を掲載予定。

2027年1月号：「水引のブローチ」
（作品制作：菊田奈々）
制作時間の目安：約60分



水引で作る、ウサギの顔型のブローチです。
作り方は、「あわじ結び」「平梅結び」という
水引の基本的な結び方をアレンジしたものです。
明るい色の組み合わせでポップにも。
シックな色合いで大人っぽくもできます。

2026年12月号：「やさしい光を演出する　折り紙ランプシェード」
（監修：たかはしなな）
製作時間の目安：約40分



A4用紙2枚で作る、折りたたみ式のランプシェード。
ライトにかぶせると光がやわらかく広がり、
避難所などでも周囲に配慮した明るさで過ごせます。

☆「ＪＡ家の光防災セミナー」のお申し込みで、
丈夫でかわいい「ランプシェード用紙」セットをプレゼント！
（提供の条件など、詳細は家の光協会普及文化局にお問い合わせください）

2026 年 11 月号：「フェルトで作る　未の正月飾り」

（監修：やまざきくにえ）

製作時間の目安：約 120 分～（乾かす時間を除く）



2027 年は未年。群れで生活するひつじは、「家庭円満」や
「平和」「幸運」を象徴し、縁起のよい動物として
親しまれてきました。
玄関やリビングに飾り、新年を迎えましょう。

2026 年 10 月号：「厚紙とレース糸で作る　秋のキーホルダー」

（作品制作：Fuki）

制作時間の目安：約 40～80 分（乾かす時間を除く）



厚紙にレース糸を巻いて作るキーホルダーです。
糸を自由に重ねながら巻くことで、表情豊かな模様が生まれます。
秋の実りを思わせるリンゴ、キノコ、サツマイモをモチーフにしました。

2026 年 9 月号：「【ＪＡ家の光手芸教室】紫外線で色が変わる　ＵＶパールブレスレット」

（作品制作・キット：トーホー株式会社）

制作時間の目安：約 60～90 分



軽くて身に着けやすいビーズを使ったブレスレット。
ＵＶパールが、紫外線に反応して白から紫色へと変化します。
カラーバリエーションは３種類。
好きな色を選んで、お出かけのアクセントに！

2026 年 8 月号：「ペーパー芯で作る　魚のモビール」

（作品制作：阪本あやこ）

制作時間の目安：約 90 分



なにげなく捨ててしまうトイレットペーパーの芯にひと手間加えるだけで、
風にそよぐモビールへと生まれ変わります。
窓辺に飾れば、揺れる魚たちが涼しさを演出します。
身近なエコ素材で、夏のクラフトを楽しんでみませんか。

2026 年 7 月号：「パターンシートで作る　冷蔵庫メモポケット」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 100 分



冷蔵庫に貼っておくと何かと便利な、マグネット付きのメモポケット。
手芸で図案を映すときなどに使う半透明のパターンシートを
折って作ります。
プラスチック製で、5㎜ 方眼の目盛りが付いているので扱いやすく、
簡単に作れます。

2026 年 6 月号：「カエルのキーケース」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 120 分



水や汚れに強く、手入れが楽な合皮を使った丸いフォルムがかわいい
カエルのキーケースです。
手のひらサイズでカバンの中でも見つけやすく、使い勝手も抜群です。

2026 年 5 月号：「平テープで編む　ポシェット」

（作品制作：阪本あやこ）

制作時間の目安：3〜6 時間



梱包用に使われる平たいビニールひも（ＰＥテープ）で編む
ポシェットです。かぎ針編み初心者でも取り組みやすく、
色合わせを楽しみながら作れます。
軽くて丈夫で、汚れても水洗いできるのもうれしいポイント。
お出かけにもぴったりです。

2026 年 4 月号：「【ＪＡ家の光手芸教室】リネンコードで作る　ポットマット」

（作品制作：メルヘンアート、キット：トーホー株式会社）

制作時間の目安：約 40 分



天然素材のリネンコード（麻ロープ）を型紙に沿わせて通すだけで
できあがります。
食卓になじむナチュラルな風合いが魅力で、鍋敷きや
フラワーベースマットにも重宝します。

2026 年 3 月号：「ミモザの布花ブローチ」

（作品制作：西あお葉）

制作時間の目安：約 120 分～



早春を告げる花として大人気のミモザ。
切り花やドライフラワーでおなじみの花を、布で作ってブローチにしてみませんか。
身に着けるだけで、いつもの服が春らしくなります。

2026 年 2 月号：「トレーにもなる　アクセサリーケース」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 90 分～



半分に折りたためて、携帯に便利なアクセサリーケースです。
広げて四隅のホックボタンを留めればトレーになるので、
こまごましたアクセサリーや時計などの小物を収納できます。
コンパクトに持ち運べるので、旅行にも重宝します。

2026 年 1 月号：「フリース生地で作る　カイロポケット付きあったかマフラー」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 180 分～



フリース生地で作る温かくて肌ざわりのよいマフラーです。
カイロや小物の収納に便利な４つのポケット付きで、
外出時はもちろん、室内でも体を温めてくれますよ。

2025 年 12 月号：「アウトドアコードで作る　マイ防災ボトルホルダー」

（作品制作：メルヘンアート、キット：日本ヴォーグ社）

制作時間の目安：約 40 分



丈夫で多目的に使える「アウトドアコード」で作るボトルホルダー。
同号の２４ページで紹介する「マイ防災ボトル」に取り付けると、
防災力がさらにアップします。
万一の時はほどいて、応急手当や荷物の固定などに。
留め具はホイッスルになっているので、緊急時に助けを呼ぶこともできます。

2025 年 11 月号：「フェルトで作る　午の正月飾り」

（作品制作：やまざき　くにえ）

制作時間の目安：約 150 分



干支をモチーフにした、フェルトで作る正月飾り。2026 年は午年で、「物事が“うま”くいく」「幸運が駆け込んでくる」など、縁起のよい干支だと言われています。綿をたっぷり詰めてコロンとした形にすると、かわいく仕上がります。フェルトの色の組み合わせ次第で、やさしい、クール、落ち着きのある、キュートのような、テイストの違いも楽しめます。お孫さん向けに作るのもお勧め。

2025 年 10 月号：「張り子&コットンコードのランタン」

（作品制作：Fuki）

制作目安時間：約 30～60 分※乾かす時間を除く





張り子と綿の刺しゅう糸で作る 2 種類のランタン。ゴム風船を型にして、半紙を貼ったり刺しゅう糸を巻き付けたりして作ります。張り子のランタンは柄を自由にアレンジして、オリジナル作品を作ってみてください。できあがったランタンに入れるのは、100 円ショップで手に入るキャンドル風の LED ライト。長時間つけっ放しにしていても安心です。

2025 年 9 月号：「フェイスタオルで作る　ネコの親子クッション」

（作品制作：やまざき　くにえ）

制作時間の目安：約 200 分



触り心地のいいマイクロファイバー地のフェイスタオルを使って、ネコ型のクッションを作ります。型紙を拡大コピーして、親ネコと子ネコにします。体と尻尾で、タオルの色柄を互い違いにするデザインもポイント。輪郭のカーブは、ついなでたくなるフォルムになっています。シンプルな見た目は、どんなインテリアにもなじみやすいので、複数個作るのもお勧めです。

2025 年８月号：「ヴィンテージ風がおしゃれ！空き缶で作るリメイク鉢」

（作品制作：平野純子）

制作時間の目安：約 30～60 分



空き缶にプライマー（塗料を塗るための下塗り剤）、アクリル絵の具、水性ニスを塗って、かわいいミニ鉢を作ります。サバ缶、コーン缶、トマト缶など廃材を使い、おもに 100 円ショップで購入できる材料でできるので、安価でエコ。3 種類のリメイク鉢にハーブや多肉植物を飾って！

2025年7月号：「【ＪＡ家の光手芸教室】3WAYで使える　虫よけマスク」

（作品制作：やまざきくにえ、キット：清原株式会社）

制作時間の目安：約150分



夏の農作業にあると便利な「虫よけマスク」。シーンに応じて3通りの使い方ができます。まずは、顔まわりや首元を覆うことで、強い日ざしや虫、枝葉などから守ります。マスクを使わないときは、スカーフやバンダナのように使うこともできます。スカーフ部分の内側にはポケットも付いているので、保冷剤を入れると首元をひんやりキープする、クールネックスカーフとしても使えます。

2025年6月号：「PPバンドで作る　ミニチュアバスケット　」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約120分



PPバンドとは、荷物の梱包などに使う、硬いポリプロピレン製のテープ状のもので、とても丈夫なうえに、色のバリエーションが豊富にあります。このPPバンドを2色使い、交互に編み込むミニチュアのバスケットの作り方をご紹介します。小さいバスケットで作り方や構造を理解して慣れると、大きなバスケットにも挑戦しやすくなります。

2025年4月号：「リバーシブルで使える！　ショートアームカバー」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約150分



洗い物などをするときに、衣服の袖口を水ぬれや汚れから守るアームカバー。今回は、着脱がしやすい、短め丈の「ショートアームカバー」をご紹介します。外布と内布を組み合わせて作るので、裏返してリバーシブルとしても使えます。ほぼまっすぐ並縫いをすれば仕上げられるので、縫う作業が苦手な方でも挑戦しやすい作品です。布選びの楽しさも味わえます。

2025 年 3 月号：「チョウと花のチャームバンド」

（作品制作： Fuki）



制作時間の目安：約 40 分

千羽鶴を折るときに使う折り紙やラッピングペーパーと、ヘアゴム（リングゴム）を組み合わせて作るかわいいゴムバンドです。材料も手に入りやすく、安価。プレゼントのリボン代わりとして、マイボトルの目印として、ブックバンドとして、幅広く活用できます。色の組み合わせや作るサイズは、あなた次第！　作り方をいちどマスターすれば、次々と仕上げることができて楽しいですよ。

2025 年 2 月号：「牛乳パックを活用！　クラフトバンドの眼鏡ケース」

（作品制作：Fuki）



制作時間の目安：約 150 分

牛乳パックの角型を使い、クラフトバンドを貼って作る三角形に折りたたむタイプの眼鏡ケース。軽量ながらも、しっかりとした丈夫な作りなので、眼鏡を持ち運ぶときに便利です。ベルト付きで、開閉もらくらく。作り方は、材料を切って接着剤やテープで貼る作業が中心なので、だれでも簡単に作れます。色の組み合わせを変えて、さまざまな雰囲気を楽しみましょう。

2025 年 1 月号：【JA 家の光手芸教室】「JA 女性手帳カバー」

（作品制作・キット：清原株式会社）



制作時間の目安：約 90 分

2024 年 11 月に発刊され、サイズが少し変更される JA 女性手帳。それに合わせたカバーを作れるキット（950 円（税込・予定）を紹介します。針と糸で縫うことなく、はさみと両面テープを使って作れるシンプルな構造に。季節や気分で付け替えられるカバーは、厚手の布を使い、しっかりと手帳をカバー。布は 3 種類から選べます。リボンのしおり付きで便利です。

2024 年 12 月号：「巳の正月飾り」（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 90 分



2022 年のウサギ、2023 年の辰の正月飾りに続いて、2025 年の干支の巳の飾りをフェルトで作る方法を紹介します。ウサギと辰の胴体を飾ったモチーフのイメージを踏襲し、巳をできるだけ愛らしく、縁起のいい紅白の色で仕立てました。単体で飾るのはもちろん、歴代の作品を並べて楽しむのも素敵です。飾ると部屋がとても華やかになり、気分も上がります。

2024 年 11 月号：「端切れで作る　鍋つかみ」（作品制作：komihinata）

制作時間の目安：約 90 分



鍋料理がおいしい季節に、かわいい柄、カラフルな色の端切れを活かして作った鍋つかみを手作りしませんか。基本の鍋つかみの仕立てをマスターすれば、刺しゅうをデザインのポイントにしたものや、すべて端切れで作ったもの、一枚布で仕立てたものなど、さまざまなアレンジができます。端切れを活かせるのも魅力です。

2024 年 10 月号：「フェルトで作る　ハロウィーンのお化けのリース」

（作品制作：阪本あやこ）

制作時間の目安：約 60 分（接着剤を乾かす時間を除く）



フェルトに図案を写して切った、かわいらしいお化けをモチーフにしたリース。モールを円形につないだ土台のリースにフェルトのお化けを接着剤で貼り、飾りつけます。同じお化けの図案を使ったり、新たにネコやカボチャの図案をフェルトに写して作ったりするコースターも紹介。ハロウィーン気分を盛り上げるアイテムを工作気分で楽しく作ってみましょう。

2024 年 9 月号：「大好きな布と組み合わせて作る　米袋バッグ」

（作品制作：蔭山はるみ）

制作時間の目安：各 90～120 分



10 年前に掲載して以来、一大ブームを巻き起こした米袋バッグ。丈夫で容量も多く、身近な素材でできる米袋は大人気！　今回は綿 100 パーセントのお気に入りの布と米袋を組み合わせて作るエコタイプです。接着剤と両面テープのみで、針や糸も使わない作り方なので、準備も簡単。「シワ加工」作品を作れば、使用後の米袋もファッショナブルなバッグに変身します。手芸教室として制作時間を短縮したい場合は、底布、モチーフを張る工程を省くこともできます。

2024 年 8 月号：「ポケットたっぷり　カフェエプロン」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 180 分



料理や家事をするときや、家庭菜園で収穫した野菜を一時的に入れられるポケットが付いた、前掛けエプロン。ポケットには底まちがあり、かさのある物も収納できます。底まちのあるポケットが付きのエプロンは、既製品ではなかなかないデザイン。並縫いとまつり縫いを中心に、手縫いで作れるシンプルな構造なので、手芸初心者にも挑戦しやすいアイテムです。

2024 年 7 月号：「牛乳パックで作るペンケース」

（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 90 分



牛乳パックで作るペンケースです。ペンや消しゴム、はさみなどの文房具がしっかり入る収納力がうれしいところ。ケースの内底と側面にはフェルトを使い、折りたたみやすい構造になり、収納時のクッション性もあって便利。牛乳パックの柄を生かしたデザインが個性的ですが、パックに布を貼ってアレンジするのもお勧めです。

2024 年 6 月号：【JA 家の光手芸教室】「オニヤンマのストラップ」

（作品制作：メルヘンアート、キット：日本ヴォーグ社）

制作時間の目安：約 40 分



アブやハチ、ハエにとって天敵であるオニヤンマ。アウトドアコードを組んで作るオニヤンマのストラップを帽子やバッグなどに付けるだけで、いや～な虫が寄りづらくなります。10cm 以上の大きさで、色味も本物のオニヤンマを模しています。身に着けるほか、家の軒先に吊るしたり、アウトドアのお供にしたり。薬剤などを使用しない自然の虫よけのため、小さな子どもがいても安心です。

2024 年 5 月号：【JA 家の光手芸教室】「モールで作る　デイジーのリース」

（作品制作：やまざきくにえ、キット：株式会社 創&遊）



制作時間の目安：約 60 分

2022 年 4 月号で紹介し、好評を得た「チューリップのリース」。2024 年 5 月号では、「デイジーのリース」を紹介します。外側がふわふわとした素材で、中に針金が入ったモールを、鉛筆などにくるくると巻いて花びらを作り、茎用のモールに差し込んで作ります。オーガンジーのリボンが愛らしいワンポイントに。材料がすべて入ったキットの透明なパッケージは、完成した作品を入れて飾ったり、プレゼントしたりするときに再利用が可能です。

2024 年 4 月号：「ネコとチョウチョのマグネット」（作品制作：長谷部真美子）



制作時間の目安（１点）：約 90 分～

※粘土を乾燥させる時間は含みません

100 円ショップの樹脂粘土で作るネコとチョウチョのマグネットです。樹脂粘土で形成したあと、ネコはデザインペーパー（柄付き折り紙）や和紙、包装紙などの紙で、チョウチョは余り布で、それぞれ飾り付けをします。買い物メモなどを冷蔵庫に貼っておくのにぴったりで、冷蔵庫まわりをかわいらしく演出してくれます。

2024 年 3 月号：【JA 家の光手芸教室】「スマホストラップ」

（作品制作：メルヘンアート、キット：日本ヴォーグ社）



制作時間の目安（四つ編みの場合）：約 120 分

ポケットがない服を着ているとき、スマホの持ち運びに困った経験はありませんか。そんなモヤモヤを解決してくれるのがスマホストラップです。手持ちのスマホケースにスマホフォルダーシートを通し、そこに四つ編みして作るストラップをかけて使用します。肩にかけて持ち歩けるので、落下や盗難の防止にも効果的。ブルー、イエロー、ピンクの３色から選べます。

2024 年 2 月号：「かぎ針編みで作る　ふわふわブローチ」（作品制作：くげなつみ）



制作時間の目安：約 90 分

寒い冬のおしゃれにぴったりな、ふわふわとしたブローチです。かぎ針で毛糸を編んで作ります。編み方は、鎖編みと引き抜き編みだけ。アレンジで大きめのビーズを編み込めば、また違った印象になります。ブローチパーツをイヤリングパーツに変えて、大ぶりのイヤリングにすることもできます。

2024 年 1 月号：「ナンテンとウメの箸袋」（作品制作：菊地七夢）

制作時間の目安（箸袋）：約 10 分

制作時間の目安（南天、梅）：それぞれ約 40 分



南天と梅の花をモチーフにした、おめでたい席にぴったりな箸袋です。箸袋は折り紙で、南天と梅の飾りは、細く切った画用紙をつまようじでクルクルと巻いて作ります。華やかな飾りなので、いろいろなアレンジを楽しめるのもうれしいところ。ポチ袋やメッセージカードなどに貼るのもお勧めです。

2023 年 12 月号：「辰の正月飾り」（作品制作：やまざきくにえ）

制作時間の目安：約 90 分



干支の正月飾りシリーズとして、2024 年の干支である「辰の正月飾り」の作り方を紹介します。「ウサギの正月飾り」同様、実物大型紙付きで、フェルトや刺しゅう糸などの手に入りやすい材料で作ることができます。ふっくらとしたフォルムと、かわいらしい表情に癒されます。縁起のよい辰といっしょに、新年を迎えましょう。

2023 年 11 月号：「ニットをリメイクして作る　ニット帽＆アームウオーマー」（作品制作：田中美貴）

制作時間の目安（ニット帽）：約 90 分

制作時間の目安（アームウオーマー）：約 30 分



着なくなったニットをリメイクして、ニット帽とアームウオーマーを作ってみませんか。ニット帽は前身ごろと後ろ身ごろを、アームウオーマーは袖をそのまま使用して作ることができます。手縫いならではのやわらかな仕上がりで、肌触りもばっちり。初心者でも挑戦しやすい難易度です。

2023 年 10 月号：「ハロウィーンを楽しむ　お菓子飾り」（作品制作：阪本あやこ）

制作時間の目安（キャンディカバー）：約 10 分

制作時間の目安（カボチャのお化けの手提げ）：約 30 分

制作時間の目安（フェルトのチャーム）：約 20 分



ハロウィーンの季節に活躍することまちがいなしのお菓子飾りのアイデアを紹介します。折り紙で作るキャンディーカバーは、カボチャのお化け、黒ネコ、コウモリの計３種の作り方を掲載。個包装のお菓子を持ち運べるカボチャのお化けの手提げと、ラッピングのワンポイントにぴったりなフェルトのチャームとあわせて、ハロウィーンをさらに楽しみましょう。

2023 年 9 月号：「T シャツヤーンで作る　マット／ヘアバンド」（作品制作：蔭山はるみ）

制作時間の目安（マット）：約 6 時間

制作時間の目安（ヘアバンド）：約 30 分



（制作時間については、試作後変更する可能性があります）

T シャツヤーンとは、T シャツを細かく切って作る編み糸のこと。捨てるのはもったいないけれど、古くなったり、サイズが合わなくなったりしてタンスに眠っている T シャツを再利用することができます。今回は、T シャツヤーンの作り方と、T シャツヤーンを使って制作する作品を２点紹介します。

2023 年 8 月号：「糸かけアート」（作品制作：蔭山はるみ）

制作時間の目安：約 30 分



円型に切った厚紙に切り込みを入れ、規則的に糸をかけていくと、まるでレース編みのように繊細な模様が浮かび上がります。指先を使い、数を数えて糸をかける作業は、脳トレにも。糸の色を変えたり、カラフルな厚紙を使用したり、アレンジのバリエーションもさまざまです。完成した作品は、壁掛けインテリアやコースターとして活用できます。

2023 年 7 月号：　【JA 家の光手芸教室】「ビーズで作る　手まりストラップ」

（キット制作：トーホー株式会社）

制作時間の目安：約 60 分～



テグスに通したビーズで大きなビーズを編み込んで作る、手まりのようにコロンとしたストラップです。ストラップがゆれるたび、心地のよい鈴の音が響きます。光に反射する「ピカットビーズ」を使用しているため、暗い夜道の交通安全にも活躍します。ピンク、水色、紫色の３色から選べます。

2023 年 6 月号：「手縫いで作る　スマホクッション」（作品制作：杉野未央子）

制作時間の目安：約 60 分



スマホで動画を観るとき、ずっと手で持っているのは疲れるし、かといって机にそのまま置くと画面が見えづらい。そんなちょっとしたモヤモヤを解決してくれるのがスマホクッションです。充電中のスマホ置き場にもぴったり。布と手芸綿を使って、手縫いで作ることができます。リボンやタッセルを付けたり、ボタンやビーズを縫ってみたり、いろいろなアレンジを楽しめます。

2023 年 5 月号：　【JA 家の光手芸教室】「エコアンダリヤの帽子」

（作品制作：寺西恵里子　キット制作：ハマナカ株式会社）

制作時間の目安：約 6 時間



エコアンダリヤを使って、ナチュラルな風合いの帽子を作ってみませんか。エコアンダリヤは木材パルプから生まれた天然素材で、土に戻る環境にやさしい手芸糸。サラサラの手触りで、すべりもよく、編みやすい仕立てです。UV カット効果もあるので、これからの季節に活躍すること間違いなし。編み棒を使い、セット販売の型に編み込みながら制作します。

2023 年 4 月号：「巻くだけ簡単！　肩たたき棒」（協力：JA 大阪泉州）

制作時間の目安：約 30 分



チラシで作る肩たたき棒は、凝り固まった肩をたたくのにちょうどよい硬さです。チラシを細長くくるくる巻いたものを 30 本ほど作り、それを束にしてテープで留めるだけなので、だれでも簡単に作ることができます。作り方はもちろん、女性会で作り、JA に来る人たちに渡すなどして活用している JA 大阪泉州阪南支部女性会の事例を紹介します。